

2024年5月

現勢・生物—No.28

けんぱくものしりシート

さん

りく

かい

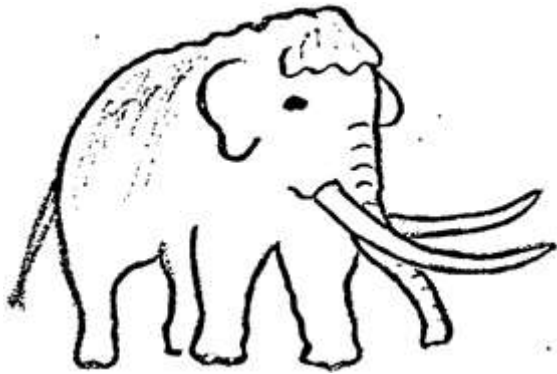
がん

三

陸

海

岸



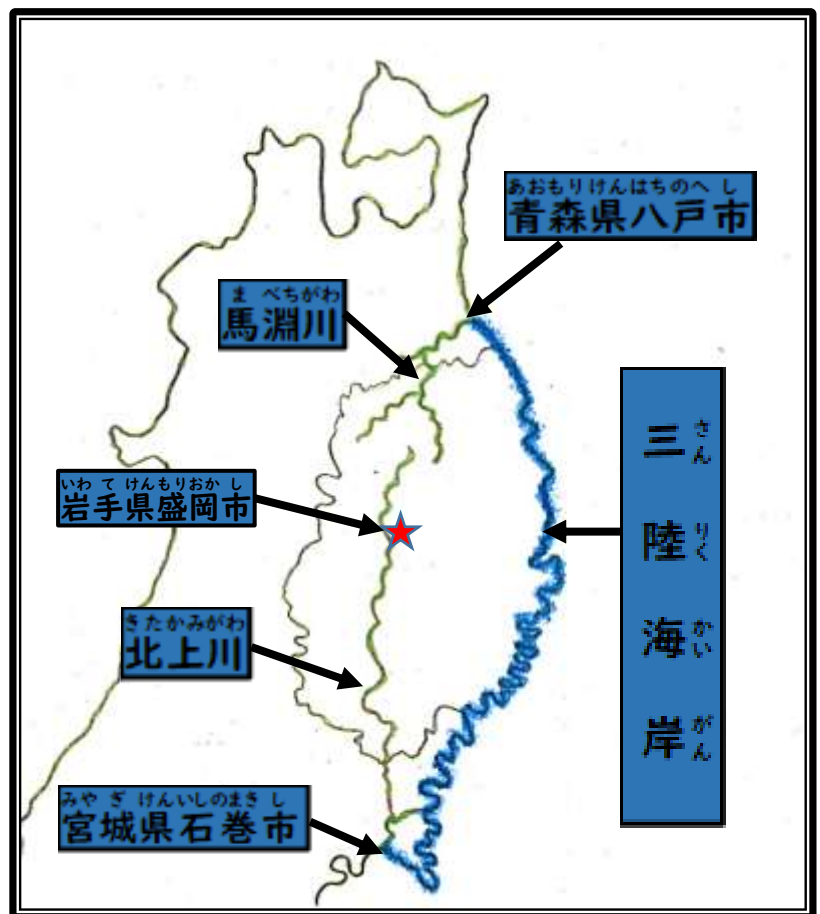
わしは^{いま}今から^{まんねん}2万年ほど前、^{まえ}岩手県の^{いわてけん}南^{みなみ}のはしの^{いちのせきし}一関市^{はいなづみちょう}花泉町でくらしていたナウマンゾウじゃ。

^{いわてけん}岩手県の^{ぶん}3分の2ほどを占める^し北上山地。^{きたかみさんち}そのはじまりは^{おくねん}5億年以上も昔に^{むかし}さかのぼり、^{にほん}日本の中でも^{なか}特別に^{とくべつ}古い^{ふる}歴史^{れきし}がある。

^{きょう}今日は、^{ふる}そんな古いおいたちの^{きたかみさんち}北上山地の^{ひがし}東のはしっこ、^{たいへいよう}太平洋に^{めん}面する^{さんりくかいがん}三陸海岸^{はなし}についての^{はなし}話じゃ。

^{さんりくかいがん}三陸海岸は、^{あおもりけんはち}青森県^{のへし}八戸市^{みやぎけんいしのまきし}から宮城県^{石巻市}石巻市まで、^{きょり}その距離^{いじょう}およそ600km以上にもなる。

^{すなはま}砂浜は^{すく}少なく、ほとんど^{いわ}が岩でできていて、^{ひと}人の手^てがあまり^{くわ}加わっていない^し自然^{ぜん}のままの^{かいがん}海岸なんじゃ。
ここは、^{うつく}美しい^{ふうけい}風景や、
ウニやホタテ・ワカメなどの^{ゆた}豊かな^{うみ}海の^{さち}幸など、
たくさん^{みりよく}の魅力にあふれてい
るんじゃよ。



とうほくちほう さんりくかいがん
東北地方と三陸海岸



いわ なみ すこ
岩が、波に少しずつ
削りとられてできた、
断崖絶壁！ 宮古市より北でよ
くみられる。なかでも田野畑村
の北山崎はとても有名じゃ。



にほんじゅう いま あいつ きょうりゅう か せき はっけん
日本中で今も相次ぐ恐竜化石の発見。そのいち
ばん最初は、なんと三陸海岸なんじゃ。1978（昭和
53）年、岩泉町茂師の海岸で首としっぽが長い植物食恐
竜『モシリユウ』の化石がみつかった！ およそ1億1千万
年前の恐竜じゃ。



みやこし みなみ ほう い く ふくざつ かいがん
宮古市よりも南の方は、入り組んだ複雑な海岸
線がつづく。ここには、外海にくらべて波がおだや
かな入り江がいくつもあって、ワカメやカキ・ホタテなどの
養殖が盛んなんじゃ。



しおかぜ かいすい つよ ひ ざ て かいがん
潮風や海水にさらされ、強い日差しが照りつける海岸は、
植物にはきびしい環境じゃ。そんな場所でもたく
ましく生き
るハマギクは三陸の
いたるところで見ら
れる。秋の終わり、
岩肌に美しい花を咲
かせるハマギクは、ま
さに三陸海岸を代表
する植物じゃ。



引用・参考 いわて けんりつはくぶつかん 2021年 『みる！しる！わかる！三陸再発見』

- 「けんぱくものしりシート」の内容は
発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が
執筆しております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPにてバックナンバー公開中！

けんぱくものしりシート

『三陸海岸』

2024 年 5 月発行 現勢・生物—No.28

■参考文献

- ・ 岩手県立博物館 2021 年 『みる！しる！わかる！三陸再発見』